

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（平成25年11月7日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	126,231	78.7	過去5番目
ハクチョウ類	4,469	2.8	過去4番目
カ  モ 類	29,621	18.5	
計	160,321	100.0	過去5番目

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カ  モ 類	計
平成25年11月7日	126,231	4,469	29,621	160,321
平成24年11月7日	190,886	5,701	37,248	233,835
増 減	▲ 64,655	▲ 1,232	▲ 7,627	▲ 73,514

3 主な確認地

(1) ガン類

		羽	昨年の羽数
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	61,758	66,504
蕪栗沼	(大崎市田尻)	58,429	118,022
化女沼	(大崎市)	2,271	913

(2) ハクチョウ類

		羽	昨年の羽数
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	862	1,297
松山、須磨屋	(大崎市)	414	532
蕪栗沼	(大崎市田尻)	291	359

(3) カモ類

		羽	昨年の羽数
鳥の海	(亶理町)	2,590	2,570
阿武隈川－亶理大橋上流部	(亶理町)	1,900	550
北上運河	(東松島市)	1,895	2,532

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地506箇所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 104人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。  
HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

本年は寒さが本格化していないことから飛来が遅れており、前年同時期よりも減少している。